



令和2年度防災訓練報告

# ご存知ですか？西砂地区にある 「災害時給水ステーション」

災害が発生し、水道水供給がストップした場合、  
飲料水の確保はどうしたらいいのでしょうか。

各地で地震の発生が続く日本では、極めてリアルな問題です。

飲料水確保の有効な手段のひとつとして、

東京都水道局では西武立川駅北口近くの松中公園（西砂町1-19-12）に

**「災害時給水ステーション」**を設置しています。

残念ながら、松中公園「災害時給水ステーション」は

住民にあまり知られていないのが現状です。

自治連西砂支部では、

松中公園「災害時給水ステーション」の認知度向上をめざし、

令和2年度防災訓練（災害時給水訓練）を松中公園で実施しました。





## 立川市で震度6以上の地震が発生した場合 「災害時給水ステーション」の運用を開始します。

災害時給水訓練は令和2年12月13日(日)に実施。本来は多くの住民に体験していただきたかったのですが、コロナ禍の影響で、自治会ごとに人数を制限しての訓練となりました。(14自治会46名参加)  
 松中公園の地下には、100立方メートルの巨大な給水槽が埋設されています。そしてマンホール内にある給水口にさまざまな機器をつなぐことで、給水活動が行われます。

訓練は立川市防災課職員の全面的な協力によってすすめられ、**①市職員による機器の設営** **②「災害時給水ステーション」の概要などのレクチャー** **③機器(送風機、エンジンポンプ、手動ポンプ、給水スタンド)の説明** **④マンホール内、各機器のチェック** **⑤給水スタンドによる給水の実践** **⑥質疑応答** **⑦参加者協力しての機器の撤収** がスムーズに行われました。

立川市で震度6以上の地震が発生した場合、市職員によって「災害時給水ステーション」は開設・運用開始されます。

ご確認ください。松中公園「災害時給水ステーション」は西武立川駅北口すぐそばです。

西砂支部のウェブサイト

**みんなの西砂川**

新着情報で紹介しています。  
 ぜひご覧ください。



主催：立川市自治会連合会西砂支部  
 協力：立川市防災課・立川消防署砂川出張所

